

<被爆者援護・反核の部>被爆01-14

「被爆者援護」「原水爆禁止」調査資料について

被爆に関する各種調査はいくつかの節目ごとに実施され、調査報告書が発行されている。報告書として冊子にまとめられているものについては、広く公開を目的としてOPAC検索のできる「図書」として配架した。各種調査はそれぞれ目的をもって実施されているので、調査が実施された時期ごとにまとめられたこれらの一次資料と合わせて閲覧されることをお勧めする。

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ	
被爆者援護	国会・厚生省関係資料		参議院社会労働委員会調査室「原爆障害者援護対策関係資料」社会労働委員会審議記録	1957		被爆01	
			厚生省公衆衛生局企画課編「原爆医療必携」	1962			
			「被爆者ハンドブック」厚生省保健医療局企画課監修	1994.6			
		第25・26・43・48・58回国会	参議院・衆議院議事録・社会労働委員会議録（被爆者援護法）	1968	昭和31年12月～昭和43年5月		
		第25・26・43・48・59回国会	衆議院社会労働委員会議録（被爆者援護法・被爆者特別措置法）	1969-1971	昭和44年・46年・47年		
		第25・26・43・48・60回国会	参議院・衆議院社会労働委員会議録（被爆者援護法）	1973-1974	昭和48年3月～昭和49年5月		
		第25・26・43・48・61回国会	参議院・衆議院社会労働委員会議録（被爆者医療法）	1974	昭和49年4月		
		第25・26・43・48・62回国会	衆議院社会労働委員会議録（原子爆弾被爆者援護法案）	1989	平成元年5月		
		第116回国会	参議院社会労働委員会議録（原子爆弾被爆者援護法案）	1989	平成元年12月		
		日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）関係	被団協理事会等資料		広島県原爆被害者団体協議会「原子爆弾被爆者に対する特別措置に関する法令集」		1968
				被団協理事会資料ファイル1	1957-1967		
				被団協理事会資料ファイル2	1966-1969		
				被団協理事会資料ファイル3	1970		
				被団協理事会資料ファイル4	1971		
				被団協理事会資料ファイル5	1972		
				被団協理事会資料ファイル6	1973		
				被団協理事会資料ファイル7	1974		
				被団協理事会資料ファイル8	1975		
				被団協理事会資料ファイル9	1976-1977		
				被団協理事会資料ファイル10	1978		
				被団協理事会資料ファイル11	1979		
				在米被爆者関連資料	1971-1981	封筒	
				被団協理事会資料ファイル12	1980-1982		
				被団協理事会資料ファイル13	1983		
				被団協理事会資料ファイル14	1984		
				被団協理事会資料ファイル15	1985		
				被団協理事会資料ファイル16	1985		
				被団協理事会資料ファイル17	1986		
				被団協理事会資料ファイル18	1987		
				被団協理事会資料ファイル19	1988		
				被団協理事会資料ファイル20	1988		
				被団協理事会資料ファイル21	1989		
				被団協理事会資料ファイル22	1989		
				被団協理事会資料ファイル23	1990		
				被団協理事会資料ファイル24	1991		
				被団協理事会資料ファイル25	1992		
				被団協理事会資料ファイル26	1993		
			被団協理事会資料ファイル27	1994			
	被団協理事会資料ファイル28		1995				
			原爆死没者慰霊等施設（原爆死没者平和記念館）基本計画等資料	1995	封筒		
			被団協理事会資料ファイル29	1996			
			被団協理事会資料ファイル30	1997			
			被団協理事会資料ファイル31	1998			
			被団協理事会資料ファイル32	1999			
			被団協理事会資料ファイル33	2000			
			被団協理事会資料ファイル34	2001			
			被団協理事会資料ファイル35	2003			
		被団協理事会資料ファイル36	2004				
		被団協理事会資料ファイル37	2005				
		被団協理事会資料ファイル38	2006				
	被団協総会等資料		被団協連絡「第14回総会決定集」	1970		被爆03	
		被団協連絡「第15回総会決定集」	1972				
		被団協連絡「第16回総会決定集」	1973				
		『結成40周年記念日本被団協40年のあゆみ』	1996.1				
		中央相談所講習会資料	1974-2001	黒綴じ紐綴り			
	被団協機関誌等①		機関紙「被団協」「被団協ニュース」ファイル	1973-2006		被爆04	
			「被爆者のしおり」No.9, No.12	1986.6, 1989.6	「被団協」付録		
	被団協機関誌等②		被爆者援護法制定をせまる全国活動者会議討議資料	1973.10.6-1973.10.7			
			原爆被害の本質と原爆被害者援護法の要求（案）2冊	1975.12.6			
			原爆被害の本質と原爆被害者援護法の要求（抜粋）	1975			

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ
被爆者援護	日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）関係	被団協機関誌等②	〈被爆者ニュース資料篇〉被爆者の要求と各党の政策（一）	1973. 10. 3	2冊	被爆04
			〈被爆者ニュース資料篇〉被爆者の要求と各党の政策（二）	1973. 12. 2		
			〈被爆者ニュース資料No. 3〉被爆者の要求と各党の政策（三）	1974. 2. 1		
			〈被爆者ニュース資料No. 4〉社会、共産、公明、民社野党四党共同提案による原子爆弾被爆者援護法案	1974. 4. 1		
			〈被爆者ニュース資料No. 5〉被爆者の権利拡大をめざす基礎資料篇（一）—昭和四九年度現行二法の内容—	1974. 7. 14		
			〈被爆者ニュース資料No. 6〉被爆者の権利拡大をめざす基礎資料篇（二）—昭和四九年度現行法改正に伴う厚生省通知—	1974. 9. 1		
			〈被爆者ニュース資料No. 7〉「原子力発電」を考える—被爆者から見た原子力平和利用の問題点—	1974. 12. 25		
			〈被爆者ニュース資料No. 8〉被爆者援護をめぐる国会での審議録（一）—六月一七日、参議院社会労働委員会—	1975. 7. 14		
			〈被爆者ニュース資料No. 9〉被爆者援護をめぐる国会での審議録（二）—六月二四日、参議院社会労働委員会／七月一日、参議院社会労働委員会—	1975. 9. 6		
			〈被爆者ニュース資料No. 10〉被爆者の権利拡大をめざす基礎資料篇（三）—昭和五〇年度現行二法の内容—	1975. 9. 10		
			〈被爆者ニュース資料No. 11〉全国地方自治体の被爆者援護状況及び議会決議	1975. 11. 14		
			〈被爆者ニュース資料No. 12〉政府の被爆者対策の変遷 医療法・特別措置の制定と改正の経過	1975. 11. 15		
			〈被爆者ニュース資料No. 13〉被爆者援護をめぐる国会での審議録—十一月十二日、参議院本会議—	1975. 12. 8		
			〈被爆者ニュース資料No. 14〉核兵器開発の現状—くずされる核抑止論—	1976. 2		
			〈被爆者ニュース資料No. 15〉昭和二十年八月六日（原爆時）並に同年八月十五日（終戦時）における在広島諸部隊等—覧	1975. 12. 8		
			〈被爆者ニュース資料No. 16〉社会・公明・民社・共産・新自由クラブ提案による原子爆弾被爆者等援護法案	1977. 5. 5		
			〈被爆者ニュース資料No. 17〉わたしたちの被爆者援護法制定運動と政府・国会の動き	1979. 6. 25		
			〈被爆者ニュース資料No. 18〉原爆被害者援護法のための要求骨子（改訂版）	1980. 1. 25		
			原爆被害者援護法のための要求骨子（改訂版）及びその主要項目について	1980. 8. 6		
			『いま、被爆者が願っていること—「被爆者要求調査」報告書』日本被団協	1984. 8		
			「原子爆弾被害者に対する援護に関する法律」規則・通知	1995		
			『中央相談所報』No. 1	1979. 6		
			『中央相談所報』No. 2	1980. 7	2冊	
			『中央相談所報』No. 10「被爆者のからだ相談事業の在り方」	1983. 1		
			『中央相談所報』No. 12「原爆死没者と生存被爆者—死没者対策の意味するもの—高橋真司」	1984. 3		
			『中央相談所報』No. 13「全国地方自治体の被爆者援護状況」	1986. 9		
		『中央相談所報』No. 14「原爆後障害」飯島宗一	1986. 12			
		『中央相談所報』No. 15「被爆者の死と生—石田忠・中谷敏太郎」	1988. 3	2冊		
		『中央相談所報』No. 21「どうなる今後の医療・社会保障—相野谷安孝」	1998. 2			
		『被爆者相談のための問答集』No. 2, 5, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 16, 18	1979. 11 -1995. 10			
		『被爆者健康ハンドブック』No. 2, 3, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 13, 15, 18	1989. 11 -2005. 9			
		『原爆被害の特質と「被爆者援護法」の要求』	1966. 1	通称「つるパンフ」		
		『被爆者に援護法を』	1967. 1	2冊		
		『原子爆弾被爆者等の援護法制定に関する請願書』		主旨・署名用紙		
		『一日も早く援護法の制定を—三つの「ほしょう」—被爆者の要求と願い—』	1978. 8	2冊		
		「被爆者問題の基本理念について」行宗—	1979. 1			
		『被爆者と死没者・遺族にただちに援護法を！ふたたび被爆者をつくらないために—被爆者の願いと基本懇の答申—』	1980			
		『ふたたび被爆者をつくらないために基本懇後の運動』	1981			
		『ふたたび被爆者をつくらないために被爆者援護法のはなし—6問6答—』	1983			
		「生きているうちに核兵器廃絶と援護法を」	1985			
		「核兵器が全てこわされる日を—SSDⅢ（第3回国連軍縮特別総会）参加報告—」伊東壮	1988. 6	2冊		
		『あなたは核戦争を受忍（がまん）できますか』	1988. 8			

<被爆者援護・反核の部>被爆01-14

小川政亮戦後日本社会事業資料

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ
被爆者援護	日本原水爆被害者団体協議会 (日本被爆団協)関係	パンフ等	『原爆被害者の基本要請—ふたたび被爆者をつくらないために—』	1989. 8		被爆04
			『被爆者援護法20問20答』	1990. 5		
			『原爆被害者の基本要請—ふたたび被爆者をつくらないために—』第3版	1993. 7		
			『介護保険法とは?被爆者と介護保険の関係?』	1999. 2		
			『語りつき運動シリーズ1』ヒロシマ・ナガサキを語り継ぐために	1984. 8		
			『被爆者援護法の実現をめざす原爆被害者の要請』東友会(東京都原爆被害者団体協議会)	1967. 6		
			『これはあなたの権利です—特別措置法50問答集—』東京都受託事業刊行物15 東友会(東京都原爆被害者団体協議会)	1968. 12		
			『常緑樹』東京都受託事業刊行物No. 24, 26, 28, 29, 30, 32, 37, 42, 45	1972. 3 -1981. 12		
			『原点からの報告—被爆25周年被爆地訪問慰霊墓参団の記録—』	1970. 11		
					原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料	
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			原水爆被災資料センター構想に関わる各種研究会の資料			
			湯崎稔「原爆被災資料の問題をめぐって—広島大学と『被災資料センター』—」	1977. 9		被爆05
		「原爆被害と国家補償」	1996-2006	黒綴じ紐綴り		
		日本弁護士連合会「原爆被爆者の救済援護法制定に関する決議」「非核三原則に関する決議」	1974. 11. 9	黒綴じ紐綴り		
		「被爆者問題調査報告書」	1977. 6			
		『青年法律家』「被爆者援護法制定に向けて」	1978. 5. 25			
		「被爆者の現状と私たち法律家の課題」青法協弁学合同部会「被爆者とともに平和を考える委員会」	1978. 6			
		「平和的生存権に基づく被爆者援護法要求の法的検討についての報告(レジメ)」弁護士椎名麻紗枝				
		「被爆者援護法の制定をめざした司法的救済の可能性の一検討—平和的生存権からのアプローチ—」椎名麻紗枝				
		「被爆者訴訟 訴状(試案一)」				
		「被爆者訴訟 訴状(試案二)」				
		「権限不行使による国家の放置責任」				
		「被爆者援護法に関する報告書」日本弁護士連合会人権擁護委員会被爆者問題調査委員会	1979. 11. 7			
		「被爆者援護法に関する報告書」日本弁護士連合会	1979. 12. 15			
		原爆被害者対策に関する法制度—いわゆる原爆二法についての批判的検討—原爆被爆者問題研究会	1983			
		日本弁護士連合会「被爆者援護法に関する第二次報告書」	1985. 6			

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ			
被爆者援護	弁護士会等資料		日本弁護士連合会「被爆者援護法に関する第三次報告書」	1990.3					
		厚生省1965年調査関連資料		昭和42年2月4日発表「昭和40年度原子爆弾被害者実態調査基本調査の概要」	1967.2				
				「昭和40年度原子爆弾被害者実態調査基本調査の概要」	1967.2				
				『昭和40年度原子爆弾被害者実態調査基本調査の概要（厚生省）解説＝日本被団協』	1967.2				
				「昭和40年度原子爆弾被害者実態調査 健康調査および生活調査の概要（案）」厚生省公衆衛生局	1967.11				
				「原子爆弾被害者実態調査 健康調査および生活調査の概要」厚生省公衆衛生局	1967.11				
				「昭和42年度広島原子爆弾被害者生活状況実態調査 結果報告書」広島市		1965年厚生省調査に対する批判の意味で広島市が独自に行ったもの（小川メモ）			
				「原爆被爆者入院患者実態調査」	1967.2	上記調査の解析等（第10回地方自治研究全国集会追加レポート）			
				自治労広島県本部・広島市職員労働組合「原爆被爆者の現状と問題点」、予算要求広島県民会議「予算要求闘争の経過と反省」	1966	第10回地方自治研究全国集会追加レポート			
				広島市「昭和40年原爆被害者対策事業概要書」	1965	上記関連資料			
				「原子爆弾被害者実態調査の結果公表に対する意見」広島原爆被害者援護強化対策協議会	1967.11	広島市議会議員と理事会で作っている協議会			
				伊藤壮「おおわれた一般人との『格差』」朝日ジャーナル	1967.11				
				厚生省「原子爆弾被害者実態調査」報告の検討	1967.11				
			中鉢正美「被爆者生活の構造的特質—広島地域における面接調査を中心として—」『三田学会雑誌』1968年12月号	1968.12					
		「世田谷同友会被爆実態調査報告書」	1973.5						
	調査・研究	85年厚生省、1995年調査、1995年調査関連資料		厚生省「昭和50年度原子爆弾被爆者実態調査」報告書 日本被団協	1977.6				
				「昭和50年度原子爆弾被爆者実態調査（資料編）」厚生省公衆衛生局企画課					
				日本被団協「原爆被害者調査」第一次報告	1986.12				
				日本被団協「原爆被害者調査」第一次報告 解説版	1986.12				
				「昭和60年度原子爆弾被爆者実態調査（生存者調査）報告」昭和62年6月 厚生省公衆衛生保健医療局	1987.6				
				日本被団協「被爆者は原爆を『受忍』しない—二つの調査をふまえた『大運動』の成功のために—」	1987.7				
				11月大行動報告集「被爆者調査」をふまえ核兵器廃絶と原爆被害者援護法の即時制定をせまる11月大行動 1987年11月9～13日	1987.12				
				日本被団協「原爆被害者調査」第2次報告—原爆死没者に関する中間報告—	1988.3				
				日本被団協『報告書被爆者問題シンポジウム—被爆者調査をめぐって—』	1988.11				
				厚生省保健医療局「昭和60年度原子爆弾被爆者実態調査報告 死没者調査生存者調査自由記載欄」平成2年5月	1990.2				
				厚生省保健医療局「平成7年度原子爆弾被爆者実態調査（生存者調査）報告」		日本被団協資料挟み込みあり			
			各種調査		日本社会学会による原爆被災に関する社会学的調査研究に関する資料	1967.1			
					東友会「原爆被爆者の子どもに関する調査報告」	1970.2			
		「昭和44年度原爆被災全体像調査事業報告書」原爆被災復元委員会		1970.3					
		原爆被災復元委員会「昭和45年度原爆被災全体像調査事業報告書」		1971.3	2冊				
		広島市公的扶助研究会『ふくし』第7号「—特集—原爆被害者世帯生活実態調査報告」		1969.7					
		東京都原爆被爆者実態調査専門調査会「東京都原爆被爆者医療実態調査報告書」		1972.3	2冊				
		東京都原爆被爆者実態調査専門調査会「東京都原爆被爆者医療実態調査報告書（統計・事例篇）」		1972.3	2冊				
		近沢敬一、船津衛、山口弘光「第3回山口県原爆被害者実態調査報告」『福岡大学人文論叢』2（4）		1971.3	2冊				
		「第4回山口県原爆被害者実態調査報告書」山口大学社会学研究室、第4回山口県原爆被害者実態調査実行委員会		1972.2					
		「2004年くまもと被爆者健康調査プロジェクト04」		2006.2					
	事例研究／実証的研究			原爆被害者問題事例研究会ファイル	1975.12-1980.2				
			「原爆被害者に関する事例」	1976.5		黒綴じ紐綴り			

被爆05

被爆06

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ	
被爆者援護	調査・研究	論文(抜刷)等	原爆被害者問題ケースワーカー懇談会『原爆被害に関する事例報告—生きつづけた31年—』	1976.7		被爆06	
			「原爆被害の全体像に関する実証的研究」ファイル	1978.7 -1980.3			
			被爆者生活史調査研究班ファイル1972年	1971.7 -1972.4			
			被爆者生活史調査研究班第4回班会議資料	1972.2	封筒		
			沖縄県原爆被害者援護関連資料	「公報」「沖縄在住被爆者の実態」等資料綴り	1966-1967		黒綴じ紐綴り
				1967年2月11日沖縄連全国活動者会議資料	1967.2		
			沖縄原子爆弾被害者連盟「要請書」等資料	1967.8	封筒		
			在本土沖縄県学生会連絡会議医系分科会「沖縄県在住被爆者実態調査報告書」	1971			
			日本被団協「沖縄県在住被爆者推進調査団報告集」	1973			
			志水清「被爆長寿者の社会医学的研究(第1報)」『広島医学』	1964.1			
			志水清、山本脩、渡辺正治「被爆長寿者の社会医学的研究(第2報)」『広島医学』	1965.7			
			志水清、山本脩、渡辺正治「被爆長寿者の社会医学的研究(第3報)」『広島医学』	1965.10			
			志水清、山本脩、渡辺正治、湯崎稔「被爆長寿者の社会医学的研究(第4報)」『広島医学』	1966.8			
			志水清、山本脩、渡辺正治、湯崎稔「某漁撈地区被爆者の社会医学的考察」『広島医学』	1966			
			米山桂三、河合隆男「原爆と社会変動(一)—原爆被災者の社会人口誌学的考察と職業・職場集団の原爆体験—」『法学研究38(9)』	1965.9			
			米山桂三、河合隆男「原爆と社会変動(二・完)—原爆被災者の社会人口誌学的考察と職業・職場集団の原爆体験—」『法学研究38(10)』	1965.1			
			渡辺正治「被爆者の意識研究序説(1)」				
			「広島研究の会」討議資料金井利博「原爆被爆者援護の問題点」	1967.12			
			山手茂「原爆災害の社会学的研究—その方法論的一試論—」『経済と社会』第2号別刷	1967.12			
			渡辺正治、渡辺孟、山本脩、湯崎稔、野口隆、谷田部文吉、大森元吉「広島における移民者小地域集団の原爆被災に関する医学的、社会学的問題」『広島医学24(11)』	1971			
			渡辺正治「Cross-generational and Medico-anthropological Problems among Alien A-bomb Survivors」『広島医学「原医研年報第12号別刷」	1971			
			湯崎稔、渡辺孟、務中昌己、山本脩、渡辺正治、原爆被災復元委員会志水清「広島における『原爆被災復元調査』の過去3年間の実績—広島市の『焼失地域』に対する追跡調査を中心とする中間報告」	1973.5			
			浜谷正晴「原爆被害者援護法の思想的意味と課題」		ファイル		
			伊藤壮「原爆被害の全体像へ接近するための視点と方法」山梨大学教育学部研究報告第28号抜刷	1977.12			
			若林節美、加藤礼子、渡辺正治、栗原登「原爆被爆患者の家族生活上の問題(1)—入院および通院患者の福祉的ケース・スタディの観点から—」『広島医学』31(4)	1978			
			湯崎稔「広島における被爆の実相」『歴史評論』1978.4月号別刷	1978.4			
			湯崎稔、上岡博史、栗原登「生存被爆者にみられる家族破壊」『広島医学』33(3)	1980.3			
			渡辺正治「老令被爆者の心理社会的葛藤と依存」『広島医学』33(3)	1980			
			渡辺正治、佐藤幸男、上岡博史、務中昌己、栗原登、岡本直正「双生児における社会精神史的考察—原爆被爆者における双生児の抽出およびその症例—」『広島大学原爆放射能医学研究所年報』第21号	1980			
			湯崎稔、志水清、栗原登、務中昌己、早川武彦、山本脩、渡辺正治、上岡博史、宇吹暁、大瀧慈「原爆による家族破壊—『原爆復元調査』の成果を通じて—」『広島大学原爆放射能医学研究所年報』第22号	1981			
			湯崎稔、渡辺正治、栗原登、山本脩、大瀧慈、上岡博史、務中昌己、志水清「広島における原爆死没者の実態 その1. 広島を中心地域の場合」『広島医学』35(3)	1982			
			浜谷正晴「『原爆被害者調査』の立場と構想—調査過程研究の一つの試み—」『社会学研究27』抜刷	1989.7			
			浜谷正晴氏論文抜刷綴り	1971-1975			
			浜谷正晴「原爆被害者運動と実態調査」『一橋論叢』77(2)抜刷	1977			
			宇吹暁「原爆と市民—米国戦略爆撃調査の再検討—」『広島市公文書館紀要第2号』	1979.3			
			田村和之、水鳥能伸「第五章 原爆問題への新たな対処」『広島市議会史』昭和(戦後)編	1991			
			小川政亮「被爆者健康手帳訴訟判決の意義」『法学セミナー』22(7)	1978.7			
			小川政亮「被爆者援護」『ジュリスト』691号	1979.5			

<被爆者援護・反核の部>被爆01-14

小川政亮戦後日本社会事業資料

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ	
被爆者援護	調査・研究	論文 (抜刷) 等	小川政亮「被爆者援護の法理」「原爆被害と援護問題」シンポジウム世話人会編『原爆被害と援護問題・第一回シンポジウム(1983.8.7)報告集』広島自治体問題研究会発行	1983	黒綴じ紐綴り	被爆06	
			小川政亮「いわゆる認定疾病医療制度の問題について—長崎松谷原爆訴訟に触発されて—」日本被団協『被爆者問題研究』第3号	1993.1			
			小川政亮「被爆者援護の法的考察若干」『現代日本の社会福祉』勁草書房	1976.11			
			小川政亮「被爆者援護の法理」『日本原爆論体系(全7巻)』第3巻日本図書センター	1999			
	被爆連NGO主催「被爆の実情に関する国際シンポジウムとその後遺」	国際シンポジウム①		1977国連NGO主催「被爆の実相とその後遺・被爆者の実情に関する国際シンポジウム」レポート	1977	日本語版、英語版	被爆07
				『A CALL FROM HIBAKUSHA OF HIROSIMA AND NAGASAKI 1977』	1977		
		国際シンポジウム②		国際シンポジウムファイル1	1976.12-1977.1		
				国際シンポジウムファイル2	1977.1-1977.3		
		国際シンポジウム③		国際シンポジウムファイル3	1977.3-1977.10		
				被爆の実相とその後遺・被爆者の実情に関する国際シンポジウム日本準備委員会資料(パンフ、ニュース、調査の手引き等)	1977		
				福島県推進委員会『被爆者とともに核兵器完全禁止を—福島島の被爆者—』	1977.12		
				『1977年静岡における被爆の実相とその後遺症・被爆者の実像その1—国連NGO主催被爆問題シンポジウム一般調査・中間報告』	1977.8		
				『NGO被爆問題シンポジウム神奈川県報告書』	1977.11		
				『被爆問題国際シンポジウム報告書』国際シンポジウム石川県推進委員会	1977.9	2冊	
				『ISDA山梨県における被爆者の実情とその訴え』	1978.7		
				『原爆被爆問題鹿児島レポート』	1977.10		
				東京推進委員会『ヒロシマ・ナガサキを全世界に』	1977	パンフ	
				東京推進委員会『被爆の実相とその後遺・被爆者の実情に関する国際シンポジウムの総括報告書』	1977.10		
				『東京の被爆者'77被爆者調査のまとめ』	1978.7		
				『ノーモア・被爆者福岡県原爆被害者実態調査報告書』	1978.5		
『島根県原爆被害者調査1977被爆の実相とその後遺・被爆者の実情』	1978.3						
広島準備委員会ポスター	1977						
島根県推進大会ポスター、チラシ	1977						
「原爆問題広島総合研究会会報(シンポジウム報告特集号)」	1980.1						
被爆50年国際シンポジウム			被爆50年国際シンポジウムファイル	1995.3-1995.7			
被爆51年国際シンポジウム			長崎「原爆問題」研究普及協議会『被爆50年国際シンポジウム「被爆者援護法」の成立と今後の被爆者運動の課題』	1995.7			
被爆52年国際シンポジウム			被爆50年国際シンポジウムリーフレット		封筒		
被爆53年国際シンポジウム			『中國新聞』ABCC関連の新聞の切り抜き	1995.5			
被爆54年国際シンポジウム			被爆50年国際シンポジウム配布資料	1995.8			
被爆55年国際シンポジウム			被爆50年国際シンポジウム日本準備会『被爆50年国際シンポジウム報告集』	1996.3			
その他			「被爆地回復の論理と原爆被災総合調査の構想」被爆地回復元調査委員会『広島医学Vol.21別刷』	1968			
			「広島市原爆爆心地復元市街図」広島大学原医研/NHK広島中央放送局				
			広島原爆養護ホーム・長崎原爆被爆者養護ホーム等資料				
			「原子爆弾被爆者援護措置に関する陳情書」広島県・長崎県・広島市・長崎市	1973.5			
			「原爆被爆者の生活を豊かに 援護相談の手引き」広島県	1975.3			
			「原爆被害と援護問題第一回シンポジウム資料編」	1983.7			
			「原爆被害と援護問題第一回シンポジウム報告集」広島自治体問題研究所	1984.3			
「原爆被爆者対策事業概要」広島市	1970.7						

<被爆者援護・反核の部>被爆01-14

小川政亮戦後日本社会事業資料

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ		
被爆者援護	その他		「昭和56年版原爆被爆者事業概要」広島市衛生局原爆被害対策部	1981		被爆07		
			広島原爆障害対策協議会「会報」綴り	1969.6-1972.2	黒綴じ紐綴り			
			体内被曝・被爆二世を守る会『広島はたたかう第二集』	1967.8				
			「被爆者の福祉を考える」高木静子	1978				
			『生きているうちに原爆症認定を』	2004				
			第12回被爆者問題研究会資料	2006.7				
			新聞記事コピー	1972.6				
		日本共産党中央委員会『被爆者援護運動の前進のために』	1968.8	パンフ				
	外国人被爆者	外国人被爆者①		韓国の原爆被害者を救援する市民の会機関誌『早く援護を！』	1972.4-2006.5		被爆08	
				在韓被爆者問題市民会議機関誌『今こそ戦後処理を！』	1988.7-1998.9			
				在韓被爆者問題市民会議機関誌『在韓ヒバクシャ』	1999.1-2006.7			
				韓国の原爆被害者を救援する市民の会 原爆被害者崔英順『ヒロシマを持って帰りたい』	1975.11			
				韓国の原爆被害者を救援する市民の会『在韓被爆者問題を考えるNo.2増補版』	1987.7	パンフ		
				韓国の原爆被害者を救援する市民の会『在韓被爆者問題を考えるNo.3増補版』	1987.7	パンフ		
				韓国の原爆被害者を救援する市民の会『在韓被爆者が語る被爆50年—求められる戦後補償—』	1996.8			
		外国人被爆者②		「広島・長崎朝鮮人被爆者問題を考える」『今日のチョソン』277号	1980.2.10			
				外国人被爆者援護県連資料ファイル	1976-2004			
	反核	第五福竜丸	第五福竜丸①	「第五福竜丸平和協会ニュース」綴り	1974.3-1981.12	黒綴じ紐綴り	被爆09	
第五福竜丸、ビキニ被災関連資料				1972-2004	封筒			
『第五福竜丸』				1989.1	パンフ			
『THE RUCKY DRAGON』				1989.1	パンフ（英語版）			
「都立・第五福竜丸展示館・管理レポート」				1978.6				
『ビキニ水爆被災の証人 第五福竜丸保存のために』				1970.4	パンフ			
『第五福竜丸ものがたり—この船の名を告げあおう—』				2000.1	パンフ			
『1978年3・1ビキニデー中央集会の記録』				1978.5				
第五福竜丸②				「福竜丸だより」（1-140）	1978.4-1989.12	黒綴じ紐綴り		
				「福竜丸だより」（141-259, 272-283, 296-333）	1990.1-2006.12	黒綴じ紐綴り		
原水爆禁止世界大会／原水協			原水禁		原水禁・平和運動ファイル1	1974-1977		
					原水禁・平和運動ファイル2	1978-1981		
					原水禁・平和運動ファイル3	2000		
				『原水爆禁止日本協議会結成25年記念パンフ』	1980.9			
				『被爆者とともに』	1967.6	パンフ2冊		
				「原水協通信」（76号外, 407, 434, 456, 516, 671, 707）	1976.6-2003.1			
		原水禁世界大会資料		第4回原水爆禁止世界大会議事速報ファイル	1958.8	その他ニュース等挿み込み有		
				『原水爆死か平和か』（第4回原水爆禁止世界大会シリーズ1）	1958.8			
				『核武装と軍縮』（第4回原水爆禁止世界大会シリーズ2）	1958.8			
				『原子戦争準備と国民生活』（第4回原水爆禁止世界大会シリーズ3）	1958.8			
				『死の灰の谷間 日本』（第4回原水爆禁止世界大会シリーズ4）	1958.8			
				『原水爆禁止実現への道』（第4回原水爆禁止世界大会シリーズ5）	1958.8			
				「第11回原水爆禁止世界大会について」				
				「原水爆禁止世界大会実行委員会ニュース」（1, 3, 4, 1990年1号）	1986.9-1990.5			
				「国際新聞意見広告キャンペーン報告ニュース」原水爆禁止世界大会実行委員会	1992.9			
				『第10回世界大会討議資料』	1964.5			
				『日本原水協の歴史と伝統』	1965.2			
		『第11回世界大会の成功のために』	1965.6					
		『第12回世界大会の成功のために』	1966.6					
		『第13回世界大会討議資料』	1967.6					
	『第14回世界大会討議資料』	1968.6						
	『第15回世界大会の成功のために』	1969.6	パンフ					
	『第16回世界大会討議資料』	1970.6						
	『第17回世界大会討議資料』	1971						
	『第18回世界大会討議資料』	1972.6						



中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ
反核	非核の政府を求める会／非核自治体運動	各地の非核の政府を求める会シンポジウム等資料	非核の政府を求める会ファイル18			被爆12
			非核の政府を求める会ファイル19			
			非核の政府を求める会ファイル(2003)	2003		
			「非核の政府を求める会賛同のよびかけ」	1986.5		
			非核の政府を求める会『Q&Aこれでいいのか 日本の政府被爆国政府の核兵器政策批判』	1996.4		
			シンポジウム「核兵器のない21世紀をめざして—被爆国政府の態度を問う」資料集	1997.11		
			『核兵器のない21世紀をめざし—被爆国政府の態度を問う』	1998.2		
			非核の政府を求める会『核問題セミナー報告集』	2003.3		
			非核の政府を求める会・非核の政府を求める愛知の会『非核・平和の世界と日本を』	2004.5		
			非核の政府を求める会編『非核自治体シンポジウム 今非核自治体に輝きを 報告集』	1997.5		
			「非核自治体シンポジウム 今非核自治体に輝きを」資料集等	1997.2		
			日本自治体労働組合総連合「非核・平和行政推進自治体労働者のつどい資料」	1995.2		
			非核の政府・非核の千葉を求める会(非核千葉の会)「非核・平和を求める自治体と住民の交流集会資料」	1996.2		
			非核の政府を求める福岡県の会「福岡県における非核平和自治体の現状」	1997.1		
			「非核の政府を求める会ニュース」1-214号	1986.6 -2006.11		
			各地の非核の政府を求める会ニュース等	1987.5 -2004.2		
			福岡非核平和条例の制定を求める会『核兵器はごめんです!ふるさと平和条例をみんなの手で』	1990.3		
			非核の政府を求める岩手の会『岩手の非核宣言』	1997.7		
		非核の政府を求める埼玉の会『非核・平和敏宣言』	1995.11			
		非核の政府を求める大阪の会「被爆50周年にむけて各自治体の非核・平和施策についてのアンケート集計」	1994.1			
		非核の政府を求める大阪の会『記念誌 非核の政府を非核の自治体を 非核の願い10年のあゆみ』	1998.2	2冊		
		非核の政府を求める徳島の会『徳島県全市町村非核宣言集』	1993.8			
		非核の政府を求める徳島の会『アジア太平洋戦争戦後50年に思う2』	1996.8			
		非核の政府を求める高知県の会『守ろう地球をつくろう非核の政府を』	1990.5	2冊		
		非核の政府を求める鹿児島県民の会『鹿児島県非核・平和自治体宣言集』	1995.2			
		自治体資料	神奈川県『核兵器ノート』	1984		
			神奈川県『核軍縮ノート』	1985		
			岸和田市パンフ「非核平和シリーズNo.5,6」	1995.3 -1996.3		
			旭川市「平和敏宣言」	1986		
			第6回国際非核自治体会議開催のご案内	1992.11		
			自治労連「各自治体の「平和行政アンケート調査」のまとめ 被爆50年・戦後50年核兵器のない地球を」	1995		
			大阪大学原子力発電阻止委員会書簡	1974		
		原発	反原発	原発関連資料	柏崎原発反対在京者青年会議書簡	1976.2
原子力シンポジウム関連資料	1976					
その他	記録・資料	記録・資料	「EFFECTS OF THE ATOMIC BOMB ON HIROSHIMA AND NAGASAKI」	1968	(2冊)1967年に米国から返還された映画を録音し、原医研でテープ起こししたもの	
			Shuntaro Hida「UNDER THE MUSHROOM-SHAPED CLOUD IN HIROSHIMA」			
			「A BRIEF ON THE EFFECTS OF THE ATOMIC BOMB IN HIROSHIMA」	1970		
			広島県平和教材(英語部門)編集委員会・広島県原爆被爆教師の会『Let's cry for peace!』	1970.7		
			原爆文献を読む会編・刊『原爆関係文献案内』	1970.4		
			原爆文献を読む会『会報』No.3-6	1996.5 -1970.4		
			原爆文献を読む会「にんげんをかえせ」	1971.5 -1973.5		
			『ヒロシマ 米国返還被爆資料から』中国新聞社	1973.6		
			『週刊朝日』原爆特集	1970.8		
			北一明創造美十周年記念生死流転パンフレット	1982.7		
			シェルター関連リーフレット等	1979.7		
			平和コンサート資料	1995.9		
			長編カラーアニメーション作品「NAGASAKI 1945—アンゼラスの鐘—」製作趣意書	2005		
			「核軍縮:日本の成績表」評価委員会『核軍縮日本の成績表2002-5』	2005.2		
			日本原水協NPT要請代表団関連資料	2005.5		

<被爆者援護・反核の部>被爆01-14

小川政亮戦後日本社会事業資料

中分類	小分類	ボックス	資料名	年代	備考	コンテナ
その他	記録・資料	政党	日本共産党パンフ『原水禁運動統一への道標 統一大会・統一組織をめざして』	1977.6		被爆13
			日本共産党パンフ『真の「核兵器ゼロ」の実現へ』	1983.7		
			日本共産党パンフ『核兵器はすぐ廃絶しよう』	1985.2		
			日本共産党評論特集版	1993.12		
		記録・資料	「Japan Press Weekly」No.1548, 1550, 1552, 1554 仁科記念財団編纂『原子爆弾広島・長崎の写真と記録』宣伝パンフ その他英文資料 全一書房図書目録・宗教シリーズ/核シリーズ	1987.5-7		
機関紙	機関紙	東友会	東京都原爆被害者団体協議会（東友会）『東友』No.73-266	1976-2006		被爆14
		被団協	日本原水爆被害者団体協議会『被団協』No.1-227, 240-335	1976-2006		
		長崎の証言の会	長崎の証言の会『長崎通信』No.64-89	1982.10-1987.9		
			長崎の証言の会『ヒロシマナガサキ通信』No.91-142, 147-163, 166-173	1987.10-2006.11		
		広島平和文化センター	平和文化	1987.1-2006.12		